

研究レポート No.717 岩手県農業研究センター

ホウレンソウ白斑病の病原菌と防除薬剤

【1 成果の要約】

- (1) ホウレンソウ白斑病の初期症状は、葉身に数mm程度の円形暗緑色から灰色の小斑点が形成されます。その後、淡褐色に変色して病斑は拡大し、病斑表面は破れやすくなります（図1 A, B, C）。
- (2) 県内産地で問題となっている白斑病の病原菌は、*Stemphylium botryosum* です。この病害は、病斑上に形成された分生子の形態を生物顕微鏡下で観察することにより判別できます（図1 D, E）。
- (3) 主要なホウレンソウ品種の中に、本病抵抗性の強いものはありません（表1）。
- (4) 本病防除にはホセチル水和剤（商品名：アリエッティ水和剤）、バチルスズブチリス水和剤（商品名：アグロケア水和剤）、銅水和剤（商品名：コサイド3000）が有効です。前年多発発生圃場では、これらの薬剤を播種7日後頃から7日間間隔で3回程度散布します。

【2 成果の内容】

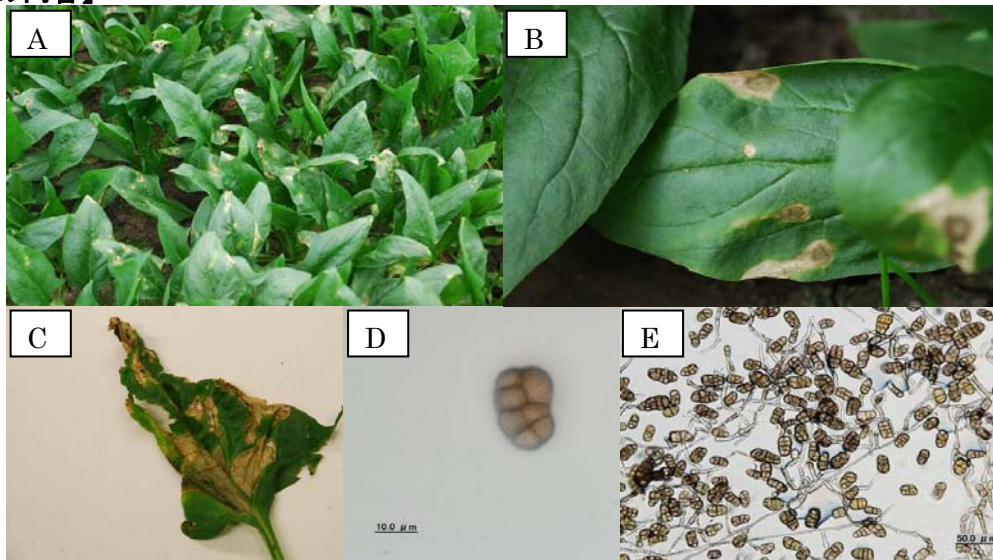


図1 ホウレンソウ白斑病の病徴（A,B,C）と病原菌の分生子（D,E）

表2 白斑病に対する感受性比較試験結果

品種名	平均病斑数/株	品種名	平均病斑数/株	
アクティブ	3.2	スーパーアリーナ7	2.7	→試験に供試した 全ての品種で発病 が認められ、明確な 感受性の品種間差 異は認められな かった。
アリゾナ	2.9	スーパースター	3.1	
イフリート	3.2	スライダーセブン	2.9	
おかめ	2.9	ソロモン	2.0	
キングオブデンマーク	2.8	ハイドロセブン	3.1	
サマーズ	2.7	パスワード7	2.9	
サマースカイR7	2.4	晩抽銀河21	1.8	
サマーステージ	3.4	晩抽サンホープ	2.1	
サマーセブン	2.7	プリウス	2.6	
サマービクトリー	2.5	プレシャス7	2.6	
サンライズ	3.0	マジェスタ	2.2	
ジョーカーセブン	2.3	ミラージュ	3.1	

【3 留意事項】

- (1) コサイド3000は、高温時の散布では銅剤特有の葉焼け症状が発生するので注意してください。また、収穫間際の散布では葉の汚れにつながるため、初期防除に活用してください。
- (2) 罹病残渣は次作の伝染源となるので、収穫終了後は圃場外に持ち出し適切に処分してください。